

館名	
見学日 年 月 日() 天気	滞在時間 : ~ : / 同行者
見た展示(常設展・企画展・特別展の名前)	

◆ 行く前に

設置者 国・県・市町村・企業・個人・その他	建物の設計者・特徴
この館の使命(ミッション)	
楽しみにしていること・知りたいこと	

◆ 館内で見える 8 つの視点 評価欄は ◎ ○ △ で。気づいたら、なぜそう感じたかも一言

視点	評価	気づいたこと・なぜそう感じた？
1. 構成と動線 どんな順番？ 決まった順路か、自由に回れるか	◎ ○ △	
2. 空間のデザイン 壁・床の色、照明、広さ。疲れにくい？	◎ ○ △	
3. 展示ケース・見せ方 のぞき型・壁面・四方から見られるケース、露出展示	◎ ○ △	
4. キャプション・解説 文字の大きさ、量、わかりやすさ、問いかけ	◎ ○ △	
5. 映像・体験 映像、触れる展示、子ども向けの工夫	◎ ○ △	
6. 資料を守る工夫 照明の明るさ、外光、ケース、触れる／触れない	◎ ○ △	
7. 人と施設 ガイド・スタッフの対応、車いす、多言語、音声ガイド	◎ ○ △	
8. 展示室の外 講座・ワークショップ、ショップ、カフェ、図録	◎ ○ △	

◆ 心に残った作品・展示

作品・資料の名前

なぜ心に残った？（色、形、背景の物語、自分の思い出…）

◆ この館の素敵なおところ・もっとこうだったら

素敵なおところ（どこを見てそう思った？）

もっとこうだったら（自分ならこうする！）

◆ ひとことで言うと

この館は、こんな人におすすめ

総合評価



◆ 次へつなぐ

もっと知りたくなったこと／次に行きたい館

見学のコツ 調べられることは行く前にインターネットで調べておき、当日は「その場でしか見られないこと」に集中。時間はたっぷりあって、ゆとりを持って出かけましょう。

使い方のヒント 全部埋めなくて大丈夫。気になった視点だけでも書き留めておくと、あとで見返したときに、その日の発見がよみがえります。何館か続けると、館ごとの違いが見えてきて、博物館めぐりがぐっと楽しくなります。

学芸員課程の方へ 見学レポートの下書きメモとしても使えます。様式や書き方は、必ず所属大学の指示に従ってください。